

## 平成 27 年度文献調査を踏まえた発がん性評価について(案)

1. 平成 22 年度一般化学物質製造数量等届出のあった物質のうち、化審法のスクリーニング評価において、年間製造輸入数量の全国合計が 10 トン以下であった 4,482 物質を対象とした。
2. この 4,482 物質のうち、IARC の発がん性分類で 2B 以上となっているものを除いた上で、
  - 1) 発がん性分類があり IARC 2B 相当以上ではない物質
  - 2) 発がん性分類はないが、発がん性試験等の情報がある物質を選定し、平成 26 年度に文献収集した 51 物質を除き、平成 27 年度に厚生労働省委託事業で文献収集を行った。
3. 平成 27 年度に文献収集を行った物質については、今後発がん性評価WGで評価対象とするか検討の上、対象となった物について発がん性評価WGによる発がん性評価を行う。